

歯科衛生士向け実習セミナーのご案内

保険収載された口腔機能低下症と口腔機能発達不全ですが、検査をどのように進めたらよいのかどの機種が使いやすく自分の診療所に合っているのか。また結果に基づきどのように患者に対応すればよいのかなど取り組みたくてもなかなか取り組めないのが実情かもしれません。今回の実習セミナーでは実際に機材を使って実習を行い検査のポイントとその結果からのアプローチの仕方までを学んでいただけます。月曜日から早速実践いただけるものと思います。

【日 時】 令和7年2月22日（土） 午後3時 ～ 午後5時

【場 所】 宮崎県歯科医師会館 4階ホール

【講 師】 九州歯科大学病院 准教授 久保田 潤平 先生

【演 題】 『口腔機能評価と対応について』

【抄 録】 裏面に記載しております

【対 象】 歯科衛生士

【定 員】 20名（定員を超える申し込みがあった場合は先着順で参加者を決定します）

※定員を超える応募が予想されますので、今回は1 医院、1 名の申し込みとさせていただきます。

また、定員を超えた場合でも実習の見学は可能です。

【参加費】 無 料

【お申込みのお問合わせ先】 宮崎県歯科医師会 （担当：黒木・村田）

TEL：0985-29-0055 FAX：0985-22-6551

【申込み方法】 2月7日（金）までに申込書をFAXにてお送りください

申込期限後に参加者を決定し「申込確認書」をFAXにてお送り致します

申込先：宮崎県歯科医師会（FAX：0985-22-6551）

歯科衛生士向け実習セミナー 申込書

ふりがな 氏 名	勤務先名
連絡先住所	●TEL () - ●FAX () - 「申込確認書」をFAXにてお送りしますので FAX 番号は必ずお書きください。

【抄 録】

「口腔機能低下症への対応について」

九州歯科大学病院
准教授 久保田 潤平

2018年に「口腔機能低下症」および「口腔機能発達不全症」の2つの医療保険病名が保険収載され、歯科における口腔機能への対応がより一層期待されています。

加齢に伴う機能の低下というのは全身から口腔へ、そして口腔から全身へと両方からの影響があり、要介護予防の観点からも口腔機能を維持・向上させるというのはとても重要な課題となります。

また、近年「発達」という言葉がクローズアップされ、「発達障害」というものが一般にも認識されています。口腔領域においても、乳幼児期から小児期、そして成人期へと常に機能の発達・獲得の過程にあり、機能の発達が遅れていたり誤った機能の獲得があれば食事という生活に欠かせない行為で危険な状況に直面する可能性すらあります。

今回は、口腔機能の評価や考え方について実習を行いながらお話しさせていただければと思います。